地域とのコミュニケーション情報発信紙

# 敬老園便り

【編集・発行】敬老園本部／〒386-0027 長野県上田市常磐城2256-1 2F　TEL.0268-28-1170（代）

第47号
令和7年
4月1日発行




設立 1973年（昭和48年）5月

## 敬老園の理念

少子高齢化の進展に伴う様々な問題に、地域に根ざした社会福祉法人として三つの理念を掲げ、役職員が一丸となり社会貢献を致します。

- 敬老園は人間の尊厳を大切にし、柔軟な心をもってあらゆる可能性のある質の良い介護を目指します。
- 敬老園は公平公正な施設運営を旨とし、変化する時代を的確にとらえ社会に貢献する健全な経営を目指します。
- 敬老園は心と心の結びつきを基本とし、取り巻く全ての関係を誠意と熱意をもって構築することを目指します。

# 変化する時代を的確にとらえて

## ～生産性向上への取り組み～

施設の業務内容
見える化

前回の敬老園便り（第46号）にて、介護人材不足の中で更なる介護サービスの質の向上を図る為、処遇改善や生産性向上による職場環境の改善に向けた取り組みを推進する機関として、法人内に「生産性向上委員会」を設置したことをご報告させていただきました。職員の負担軽減と質の高い介護サービスの安定的・持続的提供を同時に担保していくためには、業務改善が不可欠であり、人材不足の中では急務の課題であります。法人の生産性向上委員会では、現場の課題を見える化する所から始めることとしました。前号（敬老園便り46号）と別施設での課題抽出を行っております。（図1）

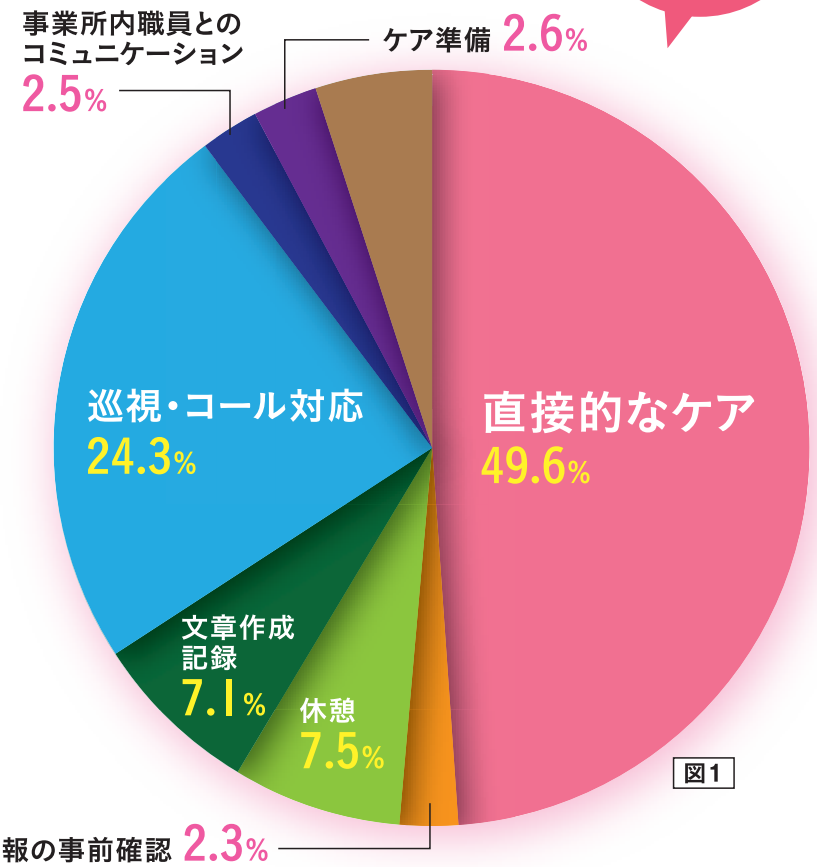



図1

また、気付きシートを使用し、
職員自身が感じていることの調査も実施しました。（職員の気付きから一部抜粋）

**◎紙ベースの記録が多い ⇒ 紙の記録を減らす**
**◎離れた場所にいると、職員同士の連携がとりづらい ⇒ インカムの導入はどうか**
**◎記録等にかかる時間を減らし、直接ご利用者様に関われる時間を増やしたい。**

課題の抽出により、個々で感じている課題・施設の課題の共有や改善策（こんな風にしたらどうか）といった前向きな意見も確認することができました。この施設では「記録業務負担の軽減及び職員間の情報共有の簡易化と効率化により、職員の負担感を軽減し、直接ケアに係る比率を向上させること」を目標に現在活動を進めております。

法人内様々な事業がある中で、事業所の抱える課題は異なりますが、最終的には職員が働きやすい環境の構築によりご利用者様へ質の高いサービスが行えることを目指して今後も活動を推進してまいります。

（生産性向上委員会 古田）

KEIROEN

広がるネットワーク
敬老園の施設紹介

地域と共に

# かるいざわ敬老園

かるいざわ敬老園は特別養護老人ホーム・グループホーム・デイサービスセンター・居宅介護支援事業所を併設した複合福祉施設です。かるいざわ敬老園では、次代の福祉の担い手となる子ども達との交流や職場体験・地域イベントへの参加等、地域活動を積極的に実施しております。また、人材不足の中でも今いる職員達が働くモチベーションを維持し向上できることを大切にしております。取り組みをご紹介します。

## デイサービスセンター作品展



玄関を抜けた先、広いホールの一角で数々の作品が来訪者を出迎えてくれました。過去に作った作品、ご利用中に制作した作品、職員が作った作品。共通するのは、一つひとつの作品に想いが込められていることです。

## 音楽会



コロナ禍以降交流の機会が減っておりましたが、近隣の小学校より音楽会へご招待いただきました。ピアノを弾くのが好き。歌うのも大好きというご利用者様は小学生たちの奏でる音楽に全身を使って楽しんでおりました。

## 女子会

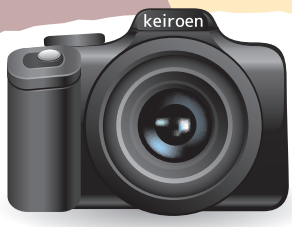


軽井沢エリア勤務の65歳以上の皆様と日頃の感謝を込めた食事会。元気に働き続ける秘訣を伺いました。「この仕事は知れば知るほどおもしろい」・「得るものがたくさんある仕事だから続けられる」・「68歳で介護福祉士を取得しました！」

食事会の様子は
敬老園人事課
インスタグラムにも
掲載しております。
是非ご覧ください。




**かるいざわ敬老園**
〒389-0115
北佐久郡軽井沢町
大字追分1436
☎0267-44-1165




敬老園
Photo News

# 働きやすい職場づくり




「ハラスメント」という言葉を耳にする機会が多くなりました。セクシュアルハラスメント、妊娠・出産・育児休業・介護休業等に関するハラスメント、パワーハラスメントについては雇用管理上必要な措置を講じること（防止措置）が事業主の義務となっています。また、近年社会的問題として取り上げられることも多くなっているのが「カスタマーハラスメント」です。労働者間ではなく、顧客等から就業者に対する著しい迷惑行為があり、就業環境を害するものとされています。

敬老園ではご利用者、そのご家族、関係する事業者等の関係者様とのお互いによる誠実な対応に基づき、良好な信頼関係、協力関係の中でこそ事業運営を行うことが出来ると考えております。その為、職員に対して人権を侵害する言動や不当な要求があった場合、関係者様に誠意をもって接しつつも毅然とした態度で対応することとし、「カスタマーハラスメントに対する方針」を定めております。カスタマーハラスメントにつきましては、非常に判断が難しい部分があります。研修を通じ、ハラスメントの理解を深めました。



【研修講師】特定社会保険労務士
ハラスメント防止コンサルタント　大澤 浩二様

方針の詳細はコチラ

こちらのQRコードから詳細をご覧いただけます。



研修の様子



**敬老園はハラスメントのない働きやすい職場づくりに全力で取り組んでまいります。**




# 看護師会

敬老園では、日々の業務の中での困りごとや情報共有・知識向上の為、看護職員を中心とした看護師会を開催しております。12月に開催の看護師会では外部講師の方に感染症についてご講義いただき、学ぶ機会を持ちました。

ご利用者様が安心してサービスを受けられるように、今後も学びの機会を持ち、職員一同精進してまいります。



**題目**

**感染症とともに生きる時代 感染対策の基本と発熱患者のフィジカルアセスメント**

**講師**

国保依田窪病院 感染対策室
感染管理認定看護師
**豊岡 拓馬**様(左)

## 感染対策の基本

豊岡様からは「新型コロナウイルスの感染拡大時期に学んだことは何であったか。コロナ禍以前の状態に戻ってしまっては、せっかく学んだことが活かされない。厳重な感染対策期間を経て平時(普段から)の感染対策の見直しが図られた。」とのお話がありました。新型コロナウイルス感染症に限らず、インフルエンザやノロウイルス等その他の感染症にも注意が必要です。手指衛生の選択や個人防護具の選択(手袋・ガウン・サージカルマスク等)、場面・種類別に正しいタイミングや使用方法について再確認しました。

## 発熱患者のフィジカルアセスメント

フィジカルアセスメントとは問診、診診、触診、聴診、打診を用いて身体的健康上の問題を明らかにするために、全身状態を系統的に評価することです。必要に応じて医師に報告・適した看護ケアの明確化、実施したケアの評価・改善を図ります。

症例を基に、人形を使って実施。意見を交わし合いました。オンラインでの講義であったため、全ての職員が実際に触って行うことは出来ませんでしたが、全員が真剣に取り組む姿が見られました。






敬老園
Photo News




# エンジョイ♪



2024年度、社会福祉法人敬老園はサッカークラブ「アルティスタ浅間」をスポンサーとして応援してまいりました。「アルティスタ浅間」様は、「Future Program 未来ある子どもたちに出来ることを！」とし、東信地域の保育園・幼稚園を対象に無料でサッカー教室を行う巡回指導やスポンサー協賛により子ども達が試合の出来る環境を提供する等、地域の子ども達の為に多くの活動をされています。令和6年12月には、選手の方々に法人が運営するキッズ・うえだみなみにお越しいただき、サッカー教室を開催していただきました。

当日は天気に恵まれ、青空の下で大声を出しながら元気よく走り回る子ども達を見ることができました。



右足上げて、左足あげてとリズムに乗りながら準備運動しました。ボールは友達です。



一つのボールをみんなで追いかけます。溢れる笑顔と晴れ渡る空が相まってより楽しそうでした。



勝つことの嬉しさを学びました。負けることの悔しさを学びました。何よりサッカーの楽しさを学びました。







新たに特定技能1号インドネシア人7名の辞令交付式を行いました。前日は雪が降り、雪を初めて見たという職員がいる中で開催となりました。

法人ではこれまで合計で83名の外国人職員の受入れを行ってきており、その内介護福祉士国家試験合格者を28名輩出しております。今回の7名の受入れにより現在（R6年12月）、68名の外国籍職員が在籍となります。7名は11月1日～12月3日まで信州日本語研修センターにて日本語、日本の生活習慣などを学び、各施設への配属となりました。

斎藤理事長からは「皆さんの仲間が既にそれぞれの事業所にいます。安心して働いて下さい。私達役職員も全力でサポートします。」とエールを送り、代表者は、「日本語はまだ上手く話せないが、一生懸命頑張るのでよろしくお願いします。」と緊張感あふれる中で挨拶を行ってくださいました。

今後の課題として、コミュニケーションが重要である介護業務に従事するため、日本語能力の向上や日本で生活する為の費用・家族を含めた生活面も考慮していく必要があること、2040年問題や介護分野における格差拡大・国力低下に伴う外国人労働者の減少が挙げられます。受け入れ側としてのバックアップは元より自治体とも協力しながら取り組んでいかなければならないと感じております。




# 共に頑張ってまいりましょう!



在留資格
**特定技能１号**

外国人労働者が特定の産業分野において、働くことを可能とする資格です。在留期間５年で、ご家族の帯同は出来ません。

介護福祉士
資格取得（登録）により
在留資格「介護」へ移行可能に



在留資格
**介護**

上限なく在留期間の更新・ご家族の帯同が可能となります。

法人では外国籍職員の、介護福祉士資格取得に向けた試験対策講座等にも力を入れております。

# 季節が感じられ、楽しみのある食事

## 有料老人ホームさくだいら敬老園 ／ 有料老人ホームパストラルさくだいら
## さくだいら敬老園デイサービスセンター

佐久市内には、「有料老人ホームさくだいら敬老園」、「有料老人ホームパストラルさくだいら」及び「さくだいら敬老園デイサービスセンター」の3つの建物があり、6つの事業を営んでおります。毎月開催されるイベントに合わせ、ご利用者様の希望や嗜好調査結果等を参考にし、担当職員が中心となり四季を感じ、楽しみのある献立を考えて提供させていただいております。

食事は単に栄養摂取を目的とするだけでなく、季節を感じながら、家族やお仲間とのコミュニケーションを持つ場としても重要な役割を果たしています。ご利用者様にとって楽しみの一つである食事。より多くのご利用者様に笑顔で「美味しかったよ。」と声をかけていただけるように、栄養課職員一同日々努力してまいります。




竹の子ご飯・タラの芽の天ぷら・チキンチーズ大葉巻き
厚焼き玉子・鮭の塩焼き・肉団子・ウド・サラダエビ
かまぼこ・浅漬け・果物・かき卵汁




焼きそば・塩からあげ・うずら串・じゃがバター・チヂミ
たぬき奴・シュワシュワフルーツポンチ・トマ卵中華スープ




赤飯・刺身盛り合わせ
さつまいもサラダ・ババロア
にゅうめん




ご飯・フライドチキン・グラタン・野菜サラダ
ショートケーキ・コンソメスープ

## 編集後記

春到来です。
四季の中で穏やかな春が一番好きです。
ただ、花粉症に悩まされることだけはつらいです。（古田）